

大里の空から

令和2年12月23日発行

第12号

文責：校長 大河原正道

2学期83日 子どもたちは元気に終了しました

本日で第2学期83日間、大きな事故やけがなく終了できますこと大変嬉しく思います。これまでの保護者・地域の皆様のご理解とご協力に、心より御礼申し上げます。コロナ禍の中で、子どもたちは様々な教育活動に全力で取り組んでいました。

対外的には、地区音楽祭は実施できませんでしたがサマースクール天栄、小学校陸上交流大会など、めざましい活躍でした。

また、校内の行事としてはお祭り集会から、運動会、大里城物語発表会において、子どもたちの生き生きとした活動をご覧いただけたかと思えます。

入学当初と比べて格段に成長を見せた1年生、最高学年としての自覚の下に、下級生をリードし大里小の伝統を脈々と受け継いでいる6年生。子どもたちの頑張りを大いに称えるとともに、引き続き子ども達の可能性を引き出し伸ばせるよう支援していきます。



教育相談・授業参観においでいただきありがとうございました

12月に入り、教育相談、授業参観と続いて学校においでいただき、ありがとうございました。本来ですと、10月のほしぞら集会に学習発表会としてご覧いただく予定でしたが、運動会等の行事が10月に入り、このような日程となってしまいました。ただ、普段の授業の様子をご覧に入れたいということと、大里城物語は、本校の大切な教育活動の一つでもあるので、ぜひ保護者の方々にご覧になっていただきたいという目的で土曜日に設けましたが、十分に目的は達成できたかと思えます。今後保護者の皆様のご意見や、教職員で検証して、行事の在り方について検討を重ねていきたいと思えます。

